

平成 25 年度

3 月補正予算（第 4 号）の主な事業説明書

諫 早 市

目 次

※諫早市総合計画の政策施策体系にもとづき整理したもの。

【】書きは、政策施策体系の「基本目標」、◎印は「まちづくりの羅針盤」

ページ

【輝くひとづくり】

◎健やかなひとづくり

真津山小学校整備事業	1
小栗小学校整備事業	2
学校施設耐震補強・老朽改修事業	3

【暮らしの充実】

◎快適な暮らし

地方バス路線維持対策事業	4
生活基盤整備事業（経済対策）	5
地域リフレッシュ事業（経済対策）	6
道路橋りょう整備事業	7

県営事業市負担金一覧表	8
-------------	---

(参考)

国の第1次補正予算に伴う経済対策事業	9
市単独経済対策事業	10

真津山小学校整備事業

総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 ◎健やかなひとづくり

これまでの経緯及び目的

老朽化した真津山小学校の校舎の改修・耐震化を図るとともに、宅地開発等による児童数の増加に対応するため校舎の増築を行い、「安全・安心の学校づくり」と教育環境の整備を計画的に推進する。

なお、「好循環実現のための経済対策」に基づく国の平成25年度補正予算を活用し、事業を前倒して実施する。

事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業期間》 平成25年度～平成29年度

《事業内容》 [工事概要]

・北校舎耐震補強・老朽改修工事

延床面積 2,375㎡

I s 値(構造耐震指標)：0.37、経過年数：49年

・南校舎増築工事(9教室：3教室×3階、トイレ、渡り廊下)

延床面積 1,565㎡

事業費

総事業費	837,033 千円
6月補正事業費	8,626 千円
3月補正事業費	248,526 千円

(財源内訳)	国庫支出金	66,284 千円
	地方債	179,300 千円
	一般財源	2,942 千円

年度別事業内容

25年度		26年度以降
6月補正	3月補正	
校舎増築、耐震補強・老朽改修工事実施設計業務	北校舎耐震補強・老朽改修工事	・南校舎増築工事 ・給食配膳室移設 ・渡り廊下棟増築工事

事業実施による効果

真津山小学校の耐震化と老朽化した施設の改修及び校舎の増築により、良好な教育環境が整備されるとともに、児童の安全・安心が確保される。

事業担当課

教育委員会 教育総務課

(12款-2項-2目-学校施設整備事業)

小栗小学校整備事業

総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 ◎健やかなひとづくり

これまでの経緯及び目的

老朽化が著しい小栗小学校の校舎、屋内運動場及びプール施設を改築し、「安全・安心の学校づくり」と教育環境の整備を計画的に推進する。

なお、「好循環実現のための経済対策」に基づく国の平成25年度補正予算を活用し、事業を前倒して実施する。

事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業期間》 平成20年度～平成26年度

《事業内容》 〔校舎概要〕

鉄筋コンクリート造3階建 延床面積5,724.69㎡
普通教室19室、特別教室9室、管理諸室15室 計43室

〔屋内運動場概要〕

鉄筋コンクリート造一部鉄骨造1階建
延床面積1,112.40㎡

〔プール棟概要〕

鉄筋コンクリート造2階建
大プール275㎡、小プール50㎡、倉庫、更衣室、便所

〔屋外運動場概要〕

グラウンド面積5,630㎡
遊具、バックネット、防球ネット、フェンス、排水設備

事業費

総事業費	1,972,165千円
当初予算事業費	703,192千円
6月補正事業費	62,100千円
3月補正事業費	320,775千円

(財源内訳)	国庫支出金	47,243千円
	地方債	267,400千円
	一般財源	6,132千円

年度別事業内容

24年度以前	25年度		26年度以降
	6月補正以前	3月補正	
<ul style="list-style-type: none"> 地質調査 校地地形測量 実施設計、用地購入 進入路整備工事 プール解体工事 屋内運動場建設工事 校舎建設工事 	<ul style="list-style-type: none"> 校舎建設工事 校舎屋外付帯等工事 物品移転業務委託 備品購入 	<ul style="list-style-type: none"> 旧校舎等解体工事 プール棟建設工事 屋外運動場整備 	<ul style="list-style-type: none"> 新校舎開校(4月) 学級園・駐車場整備

事業実施による効果

老朽化が著しい小栗小学校の全体的な施設改築により、良好な教育環境が整備されるとともに、児童の安全・安心が確保される。

事業担当課

教育委員会 教育総務課

学校施設耐震補強・老朽改修事業

総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 ◎健やかなひとづくり

これまでの経緯及び目的

耐震補強が必要とされる学校施設について、緊急性の高い施設から、順次、耐震補強工事を実施し、学校施設の耐震化を図るとともに、老朽化した施設の改修を実施し、児童生徒と地域住民の安全確保等を図る。

なお、「好循環実現のための経済対策」に基づく国の平成25年度補正予算を活用し、事業を前倒して実施する。

事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業期間》 平成17年度～

《事業内容》 I s 値（構造耐震指標）0.7未満の校舎及び屋内運動場について、耐震補強及び老朽改修工事を実施する。

事業費

6月補正事業費	97,000千円
12月補正事業費	18,000千円
3月補正事業費	1,160,787千円

(財源内訳) 国庫支出金	273,933千円
地方債	875,200千円
その他	6千円
一般財源	11,648千円

年度別事業内容

24年度以前	25年度		26年度以降
	12月補正以前	3月補正	
耐震補強・老朽改修工事 (校舎) 小野小 他12校 (屋内運動場) 小野小 他23校 (プール整備) 北諫早中 ※24年度繰越分含む	耐震補強・老朽改修工 事実施設計(校舎) 北諫早小、有喜小 本野小、真崎小 上山小、西諫早小 喜々津小、大草小 森山西小、飯盛西小 長里小、小長井小 小野中、長田中 森山中、飯盛中 高来中、小長井中	耐震補強・老朽改修 工事(校舎) 北諫早小、真崎小 上山小、飯盛西小 森山中	耐震補強・老朽改修工事

事業実施による効果

学校施設の耐震化と老朽化した施設の改修により、良好な教育環境が整備されるとともに、児童の安全・安心が確保される。

事業担当課

教育委員会 教育総務課

(12款-2項-2目-学校施設整備事業)

地方バス路線維持対策事業

総合計画の位置付け

【暮らしの充実】 ◎快適な暮らし

これまでの経緯及び目的

路線バス事業者に対し補助金を交付することでバス路線を維持し、市民生活の利便性を図る。

事業概要

- 《 事業主体 》 諫早市
- 《 事業期間 》 平成17年度～
- 《 事業内容 》 路線バス事業者である長崎県交通局及び島原鉄道(株)に対する補助
 - ・国庫補助制度協調補助： 4,994千円
 - ・県単独補助協調補助： 28,531千円
 - ・市単独補助： 166,293千円

事業費

3月補正事業費	199,818千円
(財源内訳) 一般財源	199,818千円

年度別事業内容

24年度以前	25年度	26年度以降
	3月補正	
◎H24年度分 ○国庫補助制度協調 ・県交通局 4系統 ○県単独補助協調 ・県交通局 4系統 ・島原鉄道 1系統 ○市単独補助 ・県交通局 62系統 ・島原鉄道 3系統	○国庫補助制度協調 ・県交通局 5系統 ○県単独補助協調 ・県交通局 4系統 ・島原鉄道 1系統 ○市単独補助 ・県交通局 61系統 ・島原鉄道 4系統	・継続して実施

事業実施による効果

バス路線を維持することで、市民生活の利便性の確保が図れる。

事業担当課

市民生活環境部 生活安全交通課

(7款-2項-2目-利用促進事業)

生活基盤整備事業(経済対策)

総合計画の位置付け

【暮らしの充実】 ◎快適な暮らし

これまでの経緯及び目的

「好循環実現のための経済対策」に基づく国の平成25年度補正予算事業と連携し相乗効果を高めるため、市の単独経済対策事業として、市民の日常生活に密着した道路、水路等の公共土木施設、交通安全施設等で維持補修及び小規模改良等を年度前半に迅速に実施し、より安全で快適な均衡ある生活環境の実現を図る。

事業概要

- 《 事業主体 》 諫早市
- 《 事業期間 》 平成17年度～
- 《 事業内容 》
 - ・道路、水路の小規模改良
 - ・側溝、水路の浚渫
 - ・交通安全施設の設置
 - ・その他、市民の生活基盤で、緊急に対処の必要があると思われる施設の整備

事業費

当初予算事業費	150,000 千円
6月補正事業費	150,000 千円
3月補正事業費	100,000 千円
(財源内訳)	一般財源 100,000 千円

年度別事業内容

各支所（5支所）、各出張所（6出張所）及び中央地区（建設部）に配分予定

25年度			26年度以降
当初予算	6月補正	3月補正	
・道路の拡幅改良 ・水路の補修 ・側溝の新設や浚渫 ・ガードレール・カーブミラーの設置 等	・道路の拡幅改良 ・水路の補修 ・側溝の新設や浚渫 ・ガードレール・カーブミラーの設置 等	・道路、水路の小規模改良 ・側溝、水路の浚渫 ・交通安全施設の設置 ・その他、市民の生活基盤で、緊急に対処の必要があると思われる施設の整備	・継続して実施

事業実施による効果

市民の日常生活に密着した道路などの生活基盤を整備することにより、安全で快適な生活環境が整備できる。

事業担当課

- 建設部：建設総務課、道路課、河川課
- 政策振興部：各出張所
- 各支所：産業建設課

(10款-1項-1目-生活基盤整備事業)

地域リフレッシュ事業(経済対策)

総合計画の位置付け

【暮らしの充実】 ◎快適な暮らし

これまでの経緯及び目的

「好循環実現のための経済対策」に基づく国の平成25年度補正予算事業と連携し相乗効果を高めるため、市の単独経済対策事業として、ガードレールやガードパイプ等の交通安全施設の塗裝修繕等や舗装の補修を年度前半に迅速に実施し、既存施設の長寿命化を図るとともに安全で快適な生活環境の実現を図る。

事業概要

- 《 事業主体 》 諫早市
- 《 事業期間 》 平成21年度～
- 《 事業内容 》 ・ガードレール、ガードパイプ、欄干等の塗裝修繕
 ・区画線等の補修 等

事業費

当初予算事業費		100,000 千円
6月補正事業費		100,000 千円
3月補正事業費		50,000 千円
(財源内訳)	一般財源	50,000 千円

年度別事業内容

各支所（5支所）、各出張所（6出張所）及び中央地区（建設部）に配分予定

25年度			26年度以降
当初予算	6月補正	3月補正	
<ul style="list-style-type: none"> ・ガードレール、ガードパイプ、照明灯の塗装や清掃 ・区画線の線引き ・道路のオーバーレイ舗装等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ガードレール、ガードパイプ、照明灯の塗装や清掃 ・区画線の線引き ・道路のオーバーレイ舗装等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ガードレール、ガードパイプ、欄干等の塗裝修繕 ・区画線等の補修 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して実施

事業実施による効果

ガードレール等の交通安全施設の修繕等を行うことにより、既存施設の長寿命化を図ることができる。

事業担当課

- 建設部：建設総務課、道路課、河川課
- 政策振興部：各出張所
- 各支所：産業建設課

(10款-1項-1目-地域リフレッシュ事業)

道路橋りょう整備事業

総合計画の位置付け

【暮らしの充実】 ◎快適な暮らし

これまでの経緯及び目的

「好循環実現のための経済対策」に基づく国の平成25年度補正予算を活用して、市道を整備し、安全で円滑な交通体系を確保するとともに、地域間の均衡ある発展と地域経済の活性化を図り、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進する。

事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業内容》 ・道路橋りょう維持事業
橋りょう長寿命化計画策定事業
道路ストック点検事業

・交通安全施設整備事業（補助）
真崎貝津線交通安全整備事業
蔭平白岩線交通安全整備事業 外5路線

事業費

当初予算事業費	595,070 千円
6月補正事業費	1,434,983 千円
3月補正事業費	339,000 千円
(財源内訳) 国庫支出金	186,450 千円
地方債	116,900 千円
一般財源	35,650 千円

年度別事業内容

24年度以前	25年度		26年度以降
	当初予算	3月補正	
道路橋りょう維持事業 交通安全施設整備事業 道路橋りょう建設事業 街路事業	道路橋りょう維持事業 交通安全施設整備事業 道路橋りょう建設事業 街路事業	道路橋りょう維持事業 交通安全施設整備事業	道路橋りょう維持事業 交通安全施設整備事業 道路橋りょう建設事業 街路事業

事業実施による効果

幹線道路の点検・整備により、地域間の均衡ある発展と地域経済の活性化及び市民生活における安全性と快適性の向上が見込まれる。

事業担当課

建設部 道路課

(10款-2項-2目-道路橋りょう維持事業)
(10款-2項-3目-交通安全施設整備事業)

県営事業市負担金一覧表

1 農林水産関係

(1) 畑地帯総合整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営畑地帯総合整備事業 (小豆崎地区)	9,000	1,260	継続 H20～H27	附帯工、 換地業務一式

(2) 排水対策特別事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営排水対策特別事業 (田尻地区)	100,000	24,125	継続 H22～H27	排水路 L = 1,000m

※農林水産関係合計 事業費 109,000千円 市負担金 25,385千円

2 建設関係

(1) 都市計画道路新設事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営都市計画道路改良事業 (破籠井鷲崎線)	△ 40,000	△ 4,000	継続 H23～	道路詳細設計の減

※建設関係合計 事業費 △40,000千円 市負担金 △4,000千円

3 平成25年度 県営事業市負担金合計

(単位：千円)

項 目	事業費合計(A)	市負担金合計(B)	(A) / (B)
政策振興関係 計	20,000	10,000	2.00
現計予算	20,000	10,000	2.00
農林水産関係 計	812,818	179,729	4.52
現計予算	703,818	154,344	4.56
3月補正	109,000	25,385	4.29
建設関係 計	475,460	70,195	6.77
現計予算	515,460	74,195	6.95
3月補正	△ 40,000	△ 4,000	10.00
合 計	1,308,278	259,924	5.03

(参考)

国の第1次補正予算に伴う経済対策事業

(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳	事業内容	担当課	備考
県営畑地帯総合整備事業 (小豆崎地区)	1,260	地方債 900 一般財源 360	県営事業負担金	農地保全課	再掲 P8
県営排水対策特別事業 (田尻地区)	24,125	地方債 26,400 一般財源 △2,275	県営事業負担金	農地保全課	再掲 P8
道路橋りょう整備事業	339,000	国支出金 186,450 地方債 116,900 一般財源 35,650	・道路橋りょう施設点検 ・交通安全施設整備 (7路線)	道路課	再掲 P7
小栗小学校整備事業	320,775	国支出金 47,243 地方債 267,400 一般財源 6,132	旧校舎・屋体解体、プール 棟改築工事、グラウンド整 備工事	教育総務課	再掲 P1
真津山小学校整備事業	248,526	国支出金 66,284 地方債 179,300 一般財源 2,942	校舎耐震補強・老朽改修工 事	教育総務課	再掲 P2
学校施設耐震補強・老朽改修 事業	1,160,787	国支出金 273,933 地方債 875,200 その他 6 一般財源 11,648	校舎耐震補強・老朽改修工 事 5校	教育総務課	再掲 P3
合計	2,094,473				

(8款-5項-1目-県営畑地帯総合整備事業)
(8款-5項-3目-県営かんがい排水事業)
(10款-2項-2目-道路橋りょう維持事業)
(10款-2項-3目-交通安全施設整備事業)
(12款-2項-2目-学校施設整備事業)

(参考)

市単独経済対策事業

(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳	事業内容	担当課	備考
生活基盤整備事業 (経済対策)	100,000	一般財源 100,000	道路、水路の維持補修及び 小規模改良など	建設総務課 道路課 河川課	再掲 P5
地域リフレッシュ事業 (経済対策)	50,000	一般財源 50,000	ガードレール、ガードパイ プ、欄干等の塗装修繕など	建設総務課 道路課 河川課	再掲 P6

合計 150,000

(10款-1項-1目-生活基盤整備事業)
(10款-1項-1目-地域リフレッシュ事業)